

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

## 【事故概要について】

|                 |  |
|-----------------|--|
| 1. 事故・ヒヤリハットの別  | ヒヤリハット   |
| 2. 体験した事例の名称    | 救助工作車の車両照明が意図せず伸長し、危うく庁舎に接触しそうになった事案                                 |
| 3. 体験した事例の中心的要素 | 工作車の車両照明が作業していないにも関わらず、伸びている状態であったこと。<br>この状態に誘導員が気付き、庁舎への接触を未然に防いだ。 |
| 4. 体験した事例の原因・理由 | 車両の不具合により、意図せず動いていた。<br>車両移動前の誘導員による、車両周囲の点検により発見できた。                |

#### 【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因

## 【体験した事例について】

|                                  |                 |
|----------------------------------|-----------------|
| 1. 発生日時                          | 令和5年7月20日 午前9時頃 |
| 2. 発生した当時の天候                     | 晴れ              |
| 3. 発生した活動現場                      | 屋外:車庫           |
| 4. 体験した事例の種類                     |                 |
| 5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)  |                 |
| 6. どのようなことが起きたのか<br>(起きそうになったのか) | 激突              |
| 7. 事例体験時の活動                      | その他:車両の後退誘導     |
| 8. (7の活動中)どのような作業<br>中に発生したか     | その他:朝の資機材点検時    |
| 9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。 | 初めて体験した         |

## 10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



|                   |   |
|-------------------|---|
| ○当事者A             | 年齢[41]歳、勤続年数[16]年、現場経験年数[15] 年、階級[消防司令補]<br>同様の活動 [頻繁]、任務 [機関員]   |
| ○当事者B             | 年齢[45]歳、勤続年数[22]年、現場経験年数[21] 年、階級[消防司令]<br>同様の活動 [頻繁]、任務 [複数隊の隊長] |
| ○当事者C             | 年齢[28]歳、勤続年数[7]年、現場経験年数[2] 年、階級[消防士]<br>同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]        |
| ○その他(当事者が4人以上の場合) | 当事者D 年齢:24歳 勤続:2年 現場経験:1年 階級:消防士<br>同様の活動:頻繁 任務:隊員                |

## 11. 事例発生の経過。



|      | 誰が(何が)  | なにをした                                 | その他・備考など               |
|------|---------|---------------------------------------|------------------------|
| 経過1  | 当事者A    | 車庫からヒヤリハット事例発生場所に、車両を移動し、資器材点検を開始する。  |                        |
| 経過2  | 当事者ABCD | 点検が終了し、車両周囲の確認を実施中、当事者Bが車両照明の伸長を発見する。 | 車両照明の点検、PTO操作は実施していない。 |
| 経過3  | 当事者B    | 車両照明の状況を確認し、車両照明を完全収納する。              |                        |
| 経過4  |         |                                       |                        |
| 経過5  |         |                                       |                        |
| 経過6  |         |                                       |                        |
| 経過7  |         |                                       |                        |
| 経過8  |         |                                       |                        |
| 経過9  |         |                                       |                        |
| 経過10 |         |                                       |                        |
| 経過11 |         |                                       |                        |
| 経過12 |         |                                       |                        |

## 【その事例発生時の状況について】



○事故の場合 :事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

指揮者が適切に指示した 後方からの監視の目が行き届いていた

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 | いいえ |
| ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。         | いいえ |
| ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。              | いいえ |

b. 注意力が欠如していた

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。       | いいえ |
| ・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 | いいえ |
| ・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。             | いいえ |

c. 経験・知識が不足していた。

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| ・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。     | いいえ |
| ・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。 | いいえ |
| ・活動に対する経験が不足していた。          | いいえ |

d. 心身の不調があった。

|           |     |
|-----------|-----|
| ・体調が悪かった。 | いいえ |
| ・悩み事があった。 | いいえ |

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

|                     |     |
|---------------------|-----|
| ・装備・資機材自体に問題があった。   | はい  |
| ・装備・資機材の使用方法が誤っていた。 | いいえ |
| ・装備・資機材の対処能力を超えていた。 | いいえ |
| ・必要とする装備・資機材がなかった。  | いいえ |

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。       | いいえ |
| ・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。 | いいえ |

g. 行動しにくい環境だった。

|                  |     |
|------------------|-----|
| ・狭隘な場所であった。      | いいえ |
| ・暑かった(寒かった)。     | いいえ |
| ・野次馬が多かった。       | いいえ |
| ・現場周辺の地理に不案内だった。 | いいえ |

h. 足場が悪かった。

|                   |     |
|-------------------|-----|
| ・足元が躊躇したり滑りやすかった。 | いいえ |
| ・足元の強度が不足していた。    | いいえ |

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| ・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)           | いいえ |
| ・指示内容に誤り・偏りがあった。                    | いいえ |
| ・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。) | いいえ |

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

|                |     |
|----------------|-----|
| ・隊員の連携が不十分だった。 | いいえ |
| ・隊員が不足していた。    | いいえ |

○その他

l. その他の理由があった。

|  |
|--|
|  |
|--|

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

## ヒヤリハット発生状況図

○車両照明が伸長している状況



○車両照明と車庫の高さの位置関係①

